

裏路地探険

神武山のふもととはかつての城下町

明治の英才たちが暮らした

歴史情緒あふれる家々が並ぶ

■豊岡城下、歴史の跡をたどる／豊岡市京町

豊岡市京町地区の中心に位置する神武山^{じんむさん}、今はなき豊岡城があったこの山のふもととは、かつて武家屋敷が建ち並ぶ城下町だった。中世は後白河法皇の私有地で「城崎荘^{きよさきのしやう}」といわれており、羽柴秀吉の但馬平定後、「豊岡」と改名され、豊岡城と城下町が形成された。神武山は、東に蛇行する円山川、西にそびえる山々を自然の城壁として利用できることから、豊岡城が築城された。町並みには今も城下町特有の姿がみられる。敵の進入を防ぐために鍵型に曲げられた道筋や南北に巡らされた内堀などである。



熱心に説明を聞く参加者の皆さん



豊岡小学校前の通り

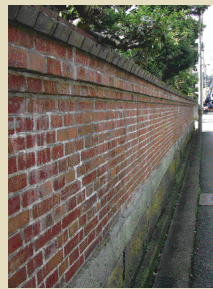


教育会館の隣には久保田譲郎跡の碑が建つ

久保田譲郎跡
(現在は教育会館)



河本重次郎跡



東京大学医学部に眼
下学教室を創設した
河本重次郎(こうも
とじゅうじろう)郎跡
には、明治40年頃に
造られたレンガ塀が
今も残る

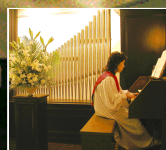


浜尾新が暮らしていたという五軒長屋は、現在も保存されている

置かれ、明治維新に至るまで京極家による統治が続いた。陣屋跡には現在市立図書館が建っているが、その建設に伴っての発掘調査では、織豊期・江戸時代の建物跡など多くの遺物が見つかった。藩邸があった図書館一帯は武家屋敷が取り囲み、高級家臣ほど藩邸の近くに住んでいたという。赤穂浪士の討ち入りで有名な大石内蔵助の妻りくは、この辺りに屋敷をかまえていた京極家の筆頭家老、石東家^{いしつか}で生まれた。離縁後は子どもを連れてこの地に身を寄せていたようだ。

幕末から明治時代にかけてこの武家屋敷に住んでいた豊岡藩の家臣からは数多くの偉人が生み出されている。その顔ぶれは、京都大学名誉教授の猪子止戈之助^{いのこしかのすけ}、東京大学教授の和田垣謙三^{けんさん}、文部大臣の久保田譲^{ゆづる}、豊岡市上水道建設費を全額寄付した鉢山王^{はちやま}の中江種造^{たねぞう}など実に多士済々であった。図書館の西隣に今も残っている五軒長屋には、後に東京大学総長となる浜尾新^{はなのおし}が住んでいた。この長屋は、浜尾家が江戸から豊岡に引き上げるようになった時、藩が大急ぎで武器庫を改造し、用意し

GRAND⁺CHAPEL
JURARE
ジュラル



12/23(木) グランチャペル
オープニングフェア開催
模擬挙式、試着会、会場コーディネートに加
えてチャペルコンサートも予定しています。

感動を呼ぶクラシカルテイストの
チャペルが但馬に誕生。

グランチャペルオープニング記念“冬物語”誕生
ウェディングパック

選べるテーブルコーディネートからお料理、衣装
等も含まれる、ブルーリッジ初の格安フルパッ
ージプラン！この機会をお見逃し無く！！

2004.12月
～2005.3月



オリックスグループ
ブルーリッジホテル
神鍋高原

兵庫県城崎郡日高町栗栖野55 〒669-5372
婚礼受付 Tel.(0796)45-1400
<http://www.inaker.or.jp/~blridge/>



本丸跡から見た豊岡の町並み（南方向）



頂上にある本丸跡からは豊岡の市街地が一望できる



神武山頂上。春は満開の桜が咲き、花見客や行楽客で賑わう。

豊岡城本丸跡（神武山）



神武山に登る参加者の皆さん



図書館正面の道路脇には、石束氏りく生地跡を記す碑が建てられている



明治4年、豊岡県設置の際、久美浜から庁舎とともに移築された図書館前の旧豊岡県庁門

石束氏りく生地跡の碑



町並みにとけ込む玄武岩



公園の大きな木々は、城下町の歴史を見守ってきたのだろう



めくみ公園前の藩庁時代の門。当時のものはここに残っていない。

豊岡藩藩主・京極家の屋敷跡

藩庁跡（現在は豊岡市立図書館）



図書館駐車場の脇道から神武山へ。入り口には大きなクルミの木が茂っている。

浜尾新が住んでいた五軒長屋

めくみ公園

和田垣謙三郎跡

豊岡小学校

●裏路地探険隊員募集

平成17年1月22日（土）

「粟鹿神社周辺を歩く」山東町粟鹿

＊実施日の10日前までに、18ページ掲載のT2編集部へ、住所・氏名・年齢・電話番号・「裏路地参加希望」とお書きの上、ハガキでお申し込みください。開催は午前中、現地集合・現地解散となります。申込締切日後、案内を参加ご希望の方へ送付致します。

講師：山口久喜さん

ていつたのだろう。

礎は藩のこうした体制からも育つ

は数多い。勉学熱心な子弟たちの

えられて後年大きく羽ばたいた人

また、豊岡藩では人材育成のため

に藩費遊学（奨学金）制度があり、

り、浜尾新を含め、この制度に支

といわれた池田草庵。藩主の懇請を

受け、出張講義をしていたのだ。

また、豊岡藩では人材育成のため

に藩費遊学（奨学金）制度があり、

り、浜尾新を含め、この制度に支

といわれた池田草庵。藩主の懇請を

受け、出張講義をしていたのだ。

また、豊岡藩では人材育成のため

に藩費遊学（奨学金）制度があり、

り、浜尾新を含め、この制度に支

といわれた池田草庵。藩主の懇請を

受け、出張講義をしていたのだ。

また、豊岡藩では人材育成のため

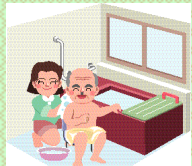
に藩費遊学（奨学金）制度があり、

り、浜尾新を含め、この制度に支

といわれた池田草庵。藩主の懇請を

受け、出張講義をしていたのだ。

補聴器



福祉・介護用品

学校教材



店頭でご覧になれます。

医療品、福祉・介護用品、学校教材など店頭にて展示・販売しております。もちろん、個人のお客様でも単品からお求め頂きます。是非、お店までお越し下さい!!



行ってみよう!!

マリヤ医科興業株式会社

兵庫県豊岡市寿町10-10 TEL.0796-22-6155 日曜・祝日定休

